

令和2年 明治安田生命杯アイスホッケー大会

「大会要項」

主 催	明治安田生命保険相互会社 釧路アイスホッケー連盟
主 管	釧路アイスホッケー連盟
後 援	釧路市・釧路市教育委員会・(一財)釧路市スポーツ振興財団 釧路市小中学校校長会
開 催 期 間	高 校 9月18日～9月28日 中 学 校 10月19日～11月13日 小 学 校 11月4日～11月27日
会 場	ひがし北海道クレインズアイスアリーナ
参 加 資 格	令和2年度釧路アイスホッケー連盟登録の小学校・中学校・高校・少年団(但し釧路近郊のみ) の選手並びに役員であること。 道ア連主催・主管大会「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」を厳守すること。(HP参照)
競 技 規 則	大会要項に記載のない内容は、IIHF国際競技規則に基づく。
競 技 方 法	小学校・高校:1回戦総当たりのリーグ戦方式 中学校:2回戦総当たりのリーグ戦方式
競 技 時 間	小学校 正味15分の3ピリオド 中学校・高校 正味20分の3ピリオド
同 点 の 場 合	小学校はただちにIIHF規定によるPSS(5名)で決する。 中学校・高校は、3分間の休憩後に3on3方式による5分間のサドンデス延長戦を行う。 尚、決しない時はIIHF規定によるPSS(5名)で決する。
順位決定方法	3ポイントシステムを採用。
3ポイントシステム	45分又は60分勝ち3点、OT・PSS勝ち2点、OT・PSS負け1点、45分又は60分負け0点 勝点と同じ場合、当該2チーム間の勝者 当該チーム間の得失点差の多いチーム 当該チーム間の総得点の多いチーム 全試合の得失点差 全試合での総得点
監 督 会 議	書面通知により行う。
開 閉 会 式	行わない。
組 合 せ 抽 選	釧路アイスホッケー連盟役員によって厳正に行う。 後日、釧路アイスホッケー連盟HPに掲載。
参 加 申 込 み	令和2年10月 2日(金)まで、選手名簿を添え、釧路アイスホッケー連盟まで申込みをすること。
大 会 参 加 料	無料とする。
表 彰	中学校・高校は2位まで表彰する。 小学校は3位まで表彰する。 尚、小学校上位3校は第41回全道小学生アイスホッケー大会の釧路地区代表としての参加資格を与える。
そ の 他	本大会を含む当連盟主催主管大会出場選手は、明年3月下旬開催の「全日本少年IH大会」 に出場する釧路代表選抜選手の選考の対象となる。 試合開始30分前までにメンバー表提出のこと。 大会参加同意書は、各チームの第一試合の前に提出して下さい。 体温測定/問診表チェック表の提出は、2週間前から記録し、 必ずメンバー表と一緒にオフィシャル席に試合毎に提出して下さい。 ※ご来場日まで感染状況によって、内容の変更・追加となる場合があります。 あらかじめご理解、ご協力のほど、宜しくお願いします。

大会役員

- 大会長 落合一美(明治安田生命保険相互会社釧路支社支社長)
- 副大会長 足立功一(釧路アイスホッケー連盟会長)
- 大会委員長 澤崎晋司(釧路アイスホッケー連盟理事長)
- 大会副委員長 篠原秀則 小松右視(釧路アイスホッケー連盟副理事長)
- 運営委員長 高橋浩一(釧路アイスホッケー連盟事務局長)
- 運営副委員長 下重正樹 中村昌光(釧路アイスホッケー連盟事務局次長)
- 競技委員長 荒谷勝弘(釧路アイスホッケー連盟競技事業委員長)
- 競技副委員長 江良文伸 古村敏幸 山野勝(釧路アイスホッケー連盟競技事業副委員長)
- 審判長 千葉宣彦(釧路アイスホッケー連盟レフェリー委員長)
- 副審判長 川口健司 高橋剛人(釧路アイスホッケー連盟レフェリー副委員長)
- 金澤健介 池上慎吾 和田悦子(釧路アイスホッケー連盟レフェリー副委員長)
- 審判員 釧路アイスホッケー連盟登録審判員
- 競技委員 釧路アイスホッケー連盟登録競技役員